



“YOKOSO JAPAN WEEKS 2008”が開催されています



国土交通省では日本を訪れる外国人旅行者を2010年までに1,000万人にするため、官民一体となって訪日促進キャンペーン(ビジット・ジャパン・キャンペーン)を展開しています。このキャンペーンの中核事業の一つとして、春節・旧正月を中心とした1月20日(日)～2月29日(金)までの間、“YOKOSO JAPAN WEEKS 2008”として、国内外で集中的にキャンペーンを実施します。

JR四国においても、高松・松山・徳島・高知の各駅鉄道案内所で外国からのお客様に観光ガイドブックを配布するなど、“YOKOSO JAPAN WEEKS 2008”に協賛しています。



美しい郷、と書いて美郷。徳島県吉野川市美郷は、石を積んで農地を開き、森を育てて山を守ってきました。豊かな自然に囲まれた人情味豊かな美郷を散策してみませんか。

春を告げる梅の花

美郷の梅は、梅干しや加工用として青梅を生産するために栽培されました。農家が大切に梅を育てており、美郷のあちらこちらで梅の花を見ることができます。2月上旬から、梅の花が「花梅」、「小梅」、「大梅」の順に咲きだします。

美郷で栽培している梅の種類を覚えておくと散策される時の楽しみが増します。小梅の美郷小梅[みさとこうめ]、竜峡[りゅうきょう]は白い花が咲きます。大梅の鶯宿[おうしゆく]は薄いピンク色、月世界[げっせかい]は濃いピンク色、林州[りんしゅう]はピンク色で八重の花、南光[なんこう]は白い花が咲きます。そして、一般的に小梅の花は小輪、大梅は大輪です。



春を告げる梅の花

美郷の梅園は急傾斜で道も狭く対向が難しいところもあるので、小鳥のさえずりを聞きながら、ゆっくりと歩いて梅の

花の散策はいかがでしょうか。JR阿波山川駅からバスを利用し約10分で美郷物産館へ到着します。美郷物産館では、各梅園の開花状況や梅の花マップを用意しています。天野梅園、西梅園、中古井休憩所、重楽寺休憩所では、園主に気軽に声をかけていただくと、梅などについて教えてくれます。



美郷物産館

高開の石積み

美郷の高開地区では、300年以上も前から急峻な土地に、段々畑を開き、家を構えてきたため石積みが発達してきました。全国で美しい石積みを遺す数少ない地区の一つです。石積みによる段々畑は、畳一畳ほどのものから2haほどのものまで約90枚あり、急斜面に石垣が山頂まで段々に連なる様子は、空へと続く巨大な石の階段のようです。通称「ソラ」と呼ばれる高開の石積みは、下から見上げて上から見下ろしても壮観な眺めです。また、菜の花や梅、シバザクラなど季節の花が楽しめます。美郷ほたる館から高開地区まで約2.3キロで、美郷の自然を満喫しながら散策できます。



高開の石積み



高開の石積み

梅の花見ウォーク

艶やかな梅の花を満喫しながら、10km、7km、3kmと個々の体力に応じて散策する「梅の花見ウォーク」が実施されます。各コース休憩所には、地元の特産物の販売等があり、ゴール地点ではお土産の抽選(受付先着700名)も行われます。

- 開催日/3月2日(日)
 - 集合場所/美郷ふれあい公園
 - 受付時間/9時～10時(当日受付)
 - 参加料/無料
- 梅の花の見頃は、2月中旬～3月中旬



梅の花見ウォーク



■お問い合わせ先
美郷物産館 ☎0883-26-7888
<http://www.tsci.or.jp/misatoya/>